

食の未来を
考える。

Shokukanken Company Guide



株式会社
食環境衛生研究所





食の生産者から食材、 そして食卓まで — 安心・安全な「食」環境を守り、 未来へと繋げます

私たち株式会社食環境衛生研究所は 1998 年、「食品の生産・加工過程と、食品の安全性向上に貢献し、もって人々の健康と好ましい生活環境を持続できる社会構造を実現する」という目的のもとに設立いたしました。

「食」の作り手にとって、やりがいやうれしさを感じる瞬間は、おいしいという声や表情を目にした時だと思います。私たちは、これまで培ってきた技術や知識を駆使して、畜産業向けの衛生検査から食品生産者・加工業者の食品生産・加工工程における一連の衛生検査まで、「食」に関わる各企業様のニーズに一貫して対応し、「おいしい」へと繋がる安全性を追究してまいりました。安心・安全に欠かせないパートナーとして認知いただくことは、日々の研究や提案の励みとなります。しかし、一番うれしいことは私たちも同じ、消費者の皆様の笑顔が広がることです。「食」が人々を幸せにするチカラを信じています。だからこそ、当たり前のように安心・安全でなければいけない。そのために、お手伝いができると思っています。ぜひ、当社をあなたの会社の品質管理室としてご活用ください。先進の検査技術を駆使する研究検査部を中心に据え、「食」に関わる多様な企業様のご要望にお応えします。生活に欠かすことのできない「食」から、豊かな社会、健やかな未来の実現を目指してまいります。

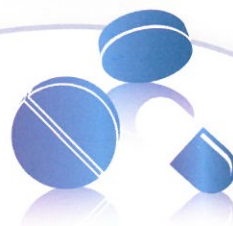


食品衛生コンサルティング

食品製造会社や外食企業等のパートナーとして

施設環境・食品・従事者について総合的な衛生管理と教育

- 拭き取り検査・空中落下菌測定など
- 作業手順や管理方法の見直しと改善策の提案
- 教育・訓練に関するサポートや事業者向けの衛生講習会の実施
- 群馬県自主衛生管理認証制度の審査機関



動物用医薬品の開発サポート

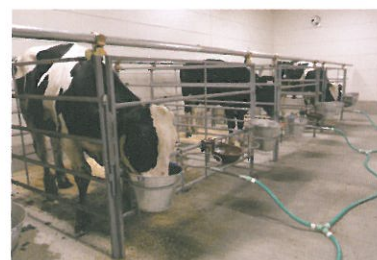
動物用医薬品のCRO(開発業務受託機関)として
国内数社のうちの1社です

- 新薬を国へ申請するために必要なGLP試験、GCP試験及び申請業務全般
- 品質管理試験、規格試験、安定性試験、生物学的同等性試験、薬物動態試験、ノミ・マダニ・フィラリア試験

「こんな試験はできませんか？」にお応えします

ご希望される試験に最適な実験計画の提案と実施

- 細菌・かび・ウイルス等の殺菌・抑制試験
- 消臭効果試験





畜産総合コンサルティング

安全・安心・健康な畜産運営をバックアップ

農場の衛生向上・生産性向上・経営安定化を支援

- 疾病に対する抗体検査・病原微生物の分離・同定と改善策の提案
- 衛生管理プログラムと管理改善技術の作成・指導
- 生産や繁殖に関する相談対応や勉強会による従業員教育



研究検査

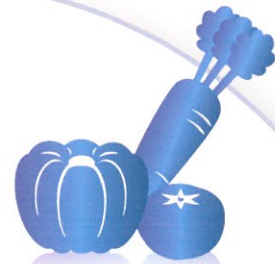
確かな技術で社会に貢献

[食品分野・検査]

- 栄養成分検査、残留農薬検査、放射性物質検査、微生物学的検査、異物検査、消費期限の設定
- 検便検査／微生物学的検査・寄生虫学的検査（登録衛生検査所）など

[農畜産分野・検査]

- 鶏・豚・牛の免疫学的検査や病性鑑定、微生物学的検査、病理学的検査、遺伝子診断、薬剤感受性試験
- 飼料分析、肉質検査、肥料分析、悪臭分析など



アグリビジネス

農地管理ノウハウと畜産衛生管理ノウハウで、食環研は農業を応援します

- 有機肥料の製造
- 安心・安全のための各種土壌分析と残留農薬検査
- 農産物の仕入れ、生産、販売



企業情報

社 名：株式会社食環境衛生研究所
 略称/英文社名：(株)食環研/Shokukanken Inc.
 代 表 者：代表取締役 久保一弘
 設 立：1998年7月21日
 資 本 金：1,000万円
 資 格：獣医師、臨床検査技師、衛生検査技師、
 第一種衛生管理者、臭気判定士、環境計量士、
 作業環境測定士
 事業登録等：国際規格 ISO/IEC 17025:2005
 衛生検査所 登録番号 第41号
 計量証明事業 環第51号
 GCP 22動薬第1012号
 GLP 23動薬第3358-1号
 GLP 24消安第3731号
 学術研究機関
 届出伝染病等病原体取扱施設
 輸入種卵の搬入場所の認定
 群馬県食品自主衛生管理認証制度「指定審査機関」 指定番号1



ISO/IEC 17025 認定
化学試験



お気軽にお問い合わせください。

TEL:027-230-3411

e-mail:info@shokukanken.com



■本 社
 〒379-2107 群馬県前橋市荒口町561-21
 TEL:027-230-3411/FAX:027-230-3412



アクセス ■本 社：JR駒形駅より車で約10分
 北関東自動車道駒形ICより車で約10分
 ■食品医薬品分析センター：JR駒形駅より車で約15分
 北関東自動車道駒形ICより車で約15分



■食品医薬品分析センター
 〒379-2104 群馬県前橋市西大室町1228-1
 (SEC/安全性評価センター)
 (AHS/アニマルヘルスサポートセンター)

■営業所
 東北営業所 (農畜産営業部、食品・環境衛生営業部)
 〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田2-3-3成田ビル105号
 TEL:022-342-9614/FAX:022-342-9615
 高崎営業所 (食品・環境衛生営業部)
 〒370-3334 群馬県高崎市本郷町66-1

農畜産営業部



畜産環境を的確に把握し、衛生管理の改善をご提案します。

◆業務内容

畜産衛生検査

消臭対策指導及び
発酵・消臭用資材の販売

畜産衛生コンサルタント

堆肥作製指導及び
農畜産用資材の販売



畜産衛生環境の課題解決のプロ

当社のモットーは、畜産衛生環境のプロとして「健全な畜産」を強力にサポートすること。

自社保有のラボでの的確な検査

薬剤感受性まで対応した自社ラボでの精緻な検査データをもとに、的確なコンサルティング。

経営の安定化までしっかりとフォロー

総合的な農場衛生管理方法の提案により、安定した生産や出荷量の向上を共に目指します。

全国の農場の衛生環境課題を解決して、高く評価されています。

畜産業を取り巻く環境が厳しさを増すなかで、ますます重要になっているのが生産性を維持しながら無駄な薬剤を使用しない「健全な畜産」の実現です。農畜産営業部では、自社ラボによる最新の検査技術と長年にわたって培った指導ノウハウにより、農場の衛生向上・生産性向上・経営安定化を強力にサポート。全国200以上の畜産農家から厚い信頼をいただいています。



科学的根拠に基づいた検証結果で、効率的な改善をご提案。

「健全な畜産」を実現していくためには、まず農場の生産性を阻害している管理面や疾病面などの原因を究明することが不可欠です。当営業部では、卓越した検査技術を有する社内の検査部門を使って家畜の血液検査やウイルス検査、農場内の細菌検査を実施。科学的データに基づいて、具体的な衛生管理プログラムと管理改善技術の作成・指導を行っています。



株式会社 農畜産営業部
食環境衛生研究所

<http://www.shokukanken.com>



ISO/IEC17025 認定
化学試験



#72561

◆お問い合わせ先

【本 社】

〒379-2107 群馬県前橋市荒口町561-21
TEL. 027-230-3411 FAX. 027-230-3412
E-mail: info@shokukanken.com

【食品医薬品分析センター】

〒379-2104 群馬県前橋市西大室町1228-1

【東北営業所】

〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田2-3-3 成田ビル105号
TEL. 022-342-9614 FAX. 022-342-9615

営業時間 / 平日8:30~17:30(土日祝・休)

私たちが守っていくのは、 食の安全と笑顔。

1. 現状把握

施設・商品など 衛生面での現状把握

- 拭き取り検査…調理器具・調理機器・冷蔵庫・冷凍庫・作業者の手指などを拭き取り、そこに付着した細菌数を測定
- 空中落下菌検査…施設内の空気中の細菌数を測定
- 原料・製品検査…原材料・半製品・製品を細菌学的に検査
- 目視検査…施設および作業の様子をチェック表によって検査

2. 課題の抽出と改善策の検証

衛生面での作業の見直しと改善(ソフトの改善)

作業工程のひとつひとつを見直すために、チェックリストによる客観的な視点、および主観的な視点の双方から、検証します。その結果に基づいて、衛生面に関わる作業そのものや管理の手順の見直しと改善策について検証していきます。

食品衛生管理・指導を 継続的にサポート

4. 導入・管理

HACCP的管理手法の導入

食品の製造工程全般を通じて、発生しうる危害の原因を分析し、より一層の安全確保を図るため、原料の入荷から製造・出荷までのすべてのプロセスで衛生面を管理します。これはHACCP的な管理および手法といえます。

3. 衛生管理コンサルティング

衛生面での計画の立案と基準の作成

設備・機器、取り扱う食品の衛生管理や、従業員に対しての食品衛生に関する教育・訓練などに関して、検討した改善案に基づいた「こうあるべき」という計画を立案します。加えて、企業様ごとに適した衛生管理基準を作成し、それらの実行をサポートします。

群馬県食品自主衛生管理
認証制度指定審査機関
指定番号1

登録衛生検査所
群馬県第41号

計量証明事業
濃度(水又は土壌中の物質)
環第51号

ISO/IEC17025 認定
化学試験

幅広い知識と確かな検査技術で 食中毒ゼロを目指します。

「食」の安心・安全に関する社会的関心が高まるなか、食品に関わる企業・店舗では衛生管理の意識を徹底し実行することがますます重要になっています。食品・環境衛生営業部では、自社内の確かな検査技術をもとに、HACCPの管理手法による食中毒ゼロを目指したコンサルティングを展開。さらに、食品衛生に関する幅広い知識を活かした講習会の開催にも取り組んでいます。



群馬県から「指定審査機関」として 認定されています。

安全な食品を提供する管理手法を実現するための取り組みのひとつが、HACCPの考え方に基づく自主的な衛生管理を推進し、衛生水準の向上を図る目的で創設された「群馬県食品自主衛生管理認証制度」です。当営業部では、この創設にあたって大きな役割を果たすとともに、食品関連会社からの申請を審査して認証を与える「審査機関」の指定を受けるなど社会的にも信頼を得ています。



株式会社 食品・環境衛生営業部
食環境衛生研究所

<http://www.shokukanken.com>



ISO/IEC17025 認定
化学試験



#72561

◆お問い合わせ先

【本社】 〒379-2107 群馬県前橋市荒口町561-21
TEL. 027-230-3411 FAX. 027-230-3412
E-mail: info@shokukanken.com
【食品医薬品分析センター】 〒379-2104 群馬県前橋市西大室町1228-1
【東北営業所】 〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田2-3-3 成田ビル105号
TEL. 022-342-9614 FAX. 022-342-9615
営業時間 / 平日8:30~17:30(土日祝・休)

動物用医薬品の開発を強力サポート。

■ 受託試験部

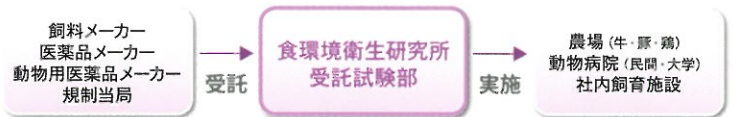
私たちは、動物用医薬品のCRO(開発業務受託機関)国内4社のうちの1社として、多くの受託試験を行っています。

受託業務内容

- ①動物用医薬品の開発業務に関連する資料作成
- ②GCP試験/臨床試験(野外農場、動物病院)
- ③GLP試験/残留試験、安全性試験
- ④生物学的同等性試験(動物飼育、血中濃度分析、溶出試験)
- ⑤学術研究機関の対象である感染試験、効果試験
- ⑥薬剤感受性調査(野外株分離同定、MIC測定)
- ⑦規格設定試験
- ⑧安定性試験(長期保存試験、加速試験)
- ⑨自家試験

動物試験に関わる事業登録・承認等

GCP適合評価(治験受託機関、治験実施機関)
 GLP適合評価(飼育採材(牛・豚・鶏)、残留試験)
 飼料添加物GLP適合評価(残留分析)
 学術研究機関の指定
 届出伝染病等病原体所持の届出
 輸入種卵の搬入場所の認定



動物飼育施設・分析施設

【本社動物飼育施設】
 飼育室15室(P2施設、アイソレーター、グローブボックスなど)
 【食品医薬品分析センター】
 AHS/アニマルヘルスサポートセンター(GLP飼育施設): 飼育室4室
 SEC/安全性評価センター(GLP分析施設): 機器分析

飼育動物

牛、綿羊・山羊、豚、ミニブタ、鶏、犬、猫、ウサギ、ラット、マウスなど

分析機器

HPLC・LC/MS・LC/MS/MS・GC・GC/MS・GC/MS/MS・溶出試験器など

社内飼育施設での非臨床試験、および畜産現場と連携した臨床試験の実施が可能で、検査・分析体制も十分に整備されています。



■アイソレーター(鶏各種試験)



■小動物飼育室



■中動物飼育室



■アニマルヘルスサポートセンター (GLP飼育施設)



■GCP試験(臨床試験:実施施設にて)



■試験評価のための各種検査

◆お問い合わせ先

【本社】 〒379-2107 群馬県前橋市荒口町561-21
 TEL. 027-230-3411 FAX. 027-230-3412
 E-mail: info@shokukanken.com
 【食品医薬品分析センター】 〒379-2104 群馬県前橋市西大室町1228-1
 【東北営業所】 〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田2-3-3 成田ビル105号
 TEL. 022-342-9614 FAX. 022-342-9615
 営業時間 / 平日8:30~17:30(土日祝・休)

実証力。

「食」関連の総合検査機関として、「食」の生産者となる農場から食材の加工、さらには食卓まで、微生物学的検査をはじめとした農畜産・食品衛生検査で、人々の健康を支える安心・安全な「食」の実現に貢献しています。

最新の検査技術を駆使して 疾病の原因を迅速に究明します。

畜産農場の脅威となる疾病の蔓延を防ぐためには、その原因を迅速に究明することが非常に重要です。農畜産分野検査部門では、最新の検査技術を駆使してあらゆる角度から抗体検査や病性鑑定・微生物検査を行うことで、疾病の原因を究明します。



■微生物検査



■抗体検査/バイオクリーンベンチ



■遺伝子検査/リアルタイムPCR

農畜産分野検査

家畜
抗体検査

農場環境・
病性鑑定

肥料・
飼料分析

企業・
官公庁
受託検査

食品分野検査

試験所の国際規格
ISO17025取得

分析

農薬、動物用医薬品、カビ毒、
有害化学物質の残留分析

食品検査

放射性物質、微生物、
栄養成分、施設の衛生検査等

登録衛生検査所

微生物、ノロウイルス等の検
便検査を行う登録衛生検査所

食品安全に関する精度の高い検査を 幅広く行っています。

食品分野検査部門では、農薬や動物用医薬品、食品添加物等の残留分析から放射性物質、微生物、栄養成分等の食品検査、レジオネラ菌等の水質検査、さらには検便検査まで、さまざまな検査に幅広くかつ高精度に対応しています。



■分析機器 LC/MS/MS



■分析機器 GC/MS/MS



■ゲルマニウム半導体
スペクトロメトリ



■検便検査